

令和5年7月3日

新潟県薬剤師会 会員 各位
新潟県病院薬剤師会 会員 各位

新潟県薬剤師会
会長 荻野 構一
新潟県病院薬剤師会
会長 外山 聡

「リスクマネジメント研修会」の開催について（ご案内）

平素より、格別のご指導・ご配意を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新潟県薬剤師会及び新潟県病院薬剤師会では、例年、医療安全に関する研修を実施しており、今年度は周術期患者の薬物治療管理と中小病院、薬局との連携をテーマに下記のとおり開催いたします。

現行制度の下で薬剤師へのタスク・シフト／シェアが可能な業務の具体例として、周術期における薬学的管理等が挙げられています。中小病院や地域の薬局に勤務する薬剤師も無関係ではなく、患者の服薬フォローアップが周術期の薬学的管理に役立ち、医療安全に貢献できることを理解し、患者の薬学的管理に活用するための連携等のあり方を考える機会としたいと考えております。是非ともご参加ください。

記

共 催：新潟県薬剤師研修協議会／新潟県薬剤師会／新潟県病院薬剤師会

日 時：令和5年9月3日（日）14：00～15：40

会 場：新潟県薬剤師会館 会議室

（新潟市中央区女池1丁目3番16号、電話 025-281-7730）

開催方法：ハイブリッド型研修（集合研修及びzoom ウェビナーによるweb研修）

受講料：無料

定 員：集合研修 20名、web研修 490名

申込み：google フォーム（<https://forms.gle/BqUQ8KJ4qji7KaDq8>）から

令和5年8月17日（木）までにお申し込みください。

研修プラットフォームにご登録の方は、研修プラットフォームからお申し込みください。

研修単位：・研修単位は、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度及び日病薬病院薬学認定薬剤師制度（区分Ⅲ-2「連携」）のいずれか1単位を付与いたします。

・日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の単位付与をご希望の方は、予めPECSにご登録ください。集合研修の場合はQRコードをご持参ください。

・日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修シールを交付した方の氏名及び会員番号を各認証プロバイダーへ報告いたしますのでご了承ください。

その他：・プログラム（予定）は別紙をご参照ください。

・プロフェッショナルスタンダード（PS）は主に「1. ヒューマニズム」及び「2. 医薬品の適正使用」に該当します。JPALSコードは「15-2023-0015-101」です。

・web研修の方は、お申込みの際に受講者毎に別のメールアドレスをご用意ください。

問 合 せ：公益社団法人新潟県薬剤師会 事務局担当 長谷川、齊藤、池田

電話 025-281-7730、FAX 025-281-7735、メール bungyou@niiyaku.or.jp



リスクマネジメント研修会

新潟県薬剤師会

新潟県病院薬剤師会

日 時 令和5年9月3日（日）14：00 ～ 15：40

場 所 新潟県薬剤師会館 会議室

プ ロ グ ラ ム

司会：新潟県薬剤師会 担当者

1 開会挨拶（14：00-14：05） 新潟県薬剤師会 会長 荻野 構一

2 講演（70分）（14：05-15：15）

「やさしくわかる周術期患者の薬物治療管理」

座長：新潟県薬剤師会 常務理事 長澤 貴明

講師：広島大学病院 薬剤部 副薬剤部長 柴田 ゆうか 先生

3 ディスカッション（25分）（15：15-15：40）

「病院・薬局で必要な服薬フォローアップと、周術期患者への活用」

進行：新潟南病院 薬剤部長 渡部 学

4 閉会挨拶 新潟県病院薬剤師会 会長 外山 聡